

①個別データシート

整理番号:

JP310270

種類

製品

英名

chlorofluoromethane and chlorofluoroethane (freon)

分類

化学工業製品

和名

クロルフルオルメタン、クロルフルオルエタン(フロン)

・GHG排出量

3.01E+00 kg-CO₂e/kg

・情報源分類

モデルデータ

・技術記述子

クロルフルオルメタン、クロルフルオルエタン(フロン)の製造

・技術の内容と機能

(四塩化炭素、トリクロロエチレン、クロロホルム、フッ酸)～フッ素化
主要原材料:四塩化炭素、トリクロロエチレン、クロロホルム、フッ酸
主要産出物:クロルフルオルメタン、クロルフルオルエタン(フロン)

・情報源

1999年の世界のフロン生産量(AFEAS)より、HCFC-22:HCFC-141b:HFC-134a=2:1:1として
クロロジフルオロメタン(HCFC-22)、フロン141b(HCFC-141b)、フロン134a(HFC-134a)のデータを平均している。

(独)産業技術総合研究所による調査(2003)
クロロホルム等を用いた生産プロセスをモデル化

・データ作成者コメント

・産業技術総合研究所による調査(2003)から作成。
・生産プロセスをモデル化した個々の製品のインベントリデータを、1999年の世界のフロン生産量(AFEAS)より、HCFC-22:HCFC-141b:HFC-134a=2:1:1として
クロロジフルオロメタン(HCFC-22)、フロン141b(HCFC-141b)、フロン134a(HFC-134a)の生産量で按分。
・水は工業統計用地用水編の用水データ×350日として年間水量を算出し産業細分類から変換。

・適用範囲

各フロンの生産プロセスをモデル化した個々の製品のインベントリデータを、1999年の世界のフロン生産量(AFEAS)より、HCFC-22:HCFC-141b:HFC-134a=2:1:1としてクロロジフルオロメタン(HCFC-22)、フロン141b(HCFC-141b)、フロン134a(HFC-134a)の生産量で按分して算出したデータである。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。容器充填を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、クロロジフルオロメタン由来のCO₂(化石資源由来)、フロン141b由来のCO₂(化石資源由来)、フロン134a由来のCO₂(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分		品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
資源/原材料	中間フロー	入力	フロン134a	フロン134a	JP310273	2.50E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	フロン141b	フロン141b	JP310274	2.50E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	クロロジフルオロメタン	クロロジフルオロメタン	JP310276	5.00E-01	kg	
製品	中間フロー	出力	クロルフルオルメタン、クロルフルオルエタン(フロン)	クロルフルオルメタン、クロルフルオルエタン(フロン)	JP310270	1.00E+00	kg	